[注意事項]

1. 本製品は滅菌済みディスポーザブル製品です。再使用はできません。
2. 脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含有する薬液、油性成分を含む薬液、界面活性剤又はエタノール等の溶解補助剤を含む薬液の投与時に使用しないでください。薬液によりフローセレクター及びメスコネクターにひび割れが生じ、血液及び薬液漏れ、空気混入等の可能性があります。特に全身麻酔剤、昇圧剤、抗悪性腫瘍剤及び免疫抑制剤等の投与では、必要な投与量が確保されず患者への重篤な影響が生じる可能性があります。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となります。
3. 本製品の延長チューブはポリ塩化ビニルを使用しています。脂溶性の医薬品ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ（2−エチルヘキシル）が溶出する恐れがありますのでご注意ください。
4. ご使用前に添付文書及び取扱説明書を必ずお読みになり、本製品をよくご理解した上でご使用ください。
5. 組み合わせて使用するクーデックシリンジェクターの取扱説明書を必ずご参照ください。
6. 包装が破損しているもの、その他汚染されている疑いのあるものは使用しないでください。
7. ご使用前に、本製品に傷や亀裂が無いか、著しい劣化が無いかを点検してください。
8. 接続部は締め付け器具等で過度に締めすぎないでください。ひび割れが生じて薬液が漏れる恐れがあります。
9. 本製品を使用する前に、カテーテル、チューブ、コネクターの接続状態やチューブの折れ等の点検を行い、正常に動作することを確認してください。また、患者に留置するカテーテルの再点検を行ってください。
10. 投与する薬液のお取り扱いは、該当する医薬品の添付文書に従ってください。
11. 本製品は静脈、硬膜外への注入以外に使用しないでください。動脈への注入は流量の低下や逆流の恐れがあります。
12. 高圧酸素室内でのご使用は、過注入、製品破損を生じる恐れがありますので避けてください。
13. シリンジェクター本体、エアベントフィルター、コネクター等には有機溶剤（アルコール等）が付着しないようにしてください。注入停止や破損の原因になります。
14. 液漏れ、液が流出しないなど、不具合が認められたものは使用を中止してください。
15. 製品表示流量は生理食塩水を用い、室温（23℃）で設定しています。薬液の濃度、粘度、温度等により流量が変化しますのでご注意ください。
16. 接続されるカテーテルの長さ、内径、挿入部位等が流量に影響を与える場合があります。
17. 本製品は落下等の衝撃により破損の恐れがありますので大切にお取り扱いください。
18. 本製品はクーデックシリンジェクター専用のPCA装置です。必ずクーデックシリンジェクターと組み合わせてご使用ください。他社製品と組み合わせて使用することはできません。
19. 本製品の分解、改造は行わないでください。
20. PCAを操作する際に違和感を感じた場合、ただちに使用を中止し、新しい製品と交換してください。
21. 本製品はプラスチック製品なので、無理な力を付加しないでください。変形による製品破損の恐れがあります。
22. 本製品を保管する場合には次の事項にご注意ください。
    - 水のかからない場所に保管してください。
    - 温度、湿度、風通し、日光、埃、塩分、イオウ分などを含んだ空気等により悪影響の生じる恐れのない場所に保管してください。
    - 振動、衝撃等、本製品の安定状態にご注意ください。
    - 化学薬品のそばやガスの発生するような場所に保管しないでください。
23. 結晶化する可能性がある薬剤を使用する際は、正常に注入が行われているかどうかを定期的に確認してください。輸液経路が閉塞されることがあります。

製造販売業者

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-6-2

2010/03〈社内管理番号：0020451002〉

クーデック® A BRAND OF DAIKEN MEDICAL COOPDECH

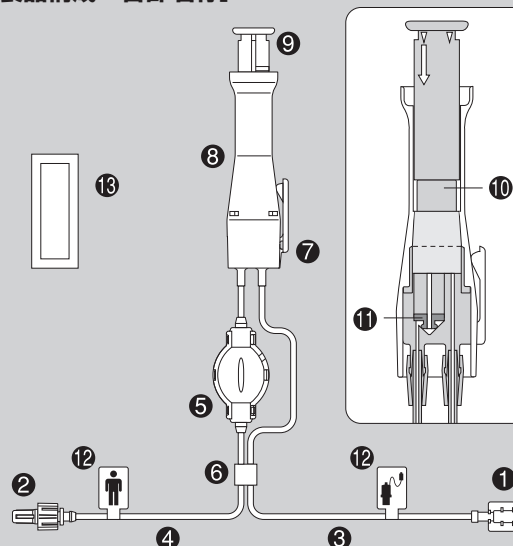
高度管理医療機器
一般的名称：加圧式医薬品注入器
医療機器承認番号：21100BZZ00032000
販売名：シリンジェクターI

取扱説明書

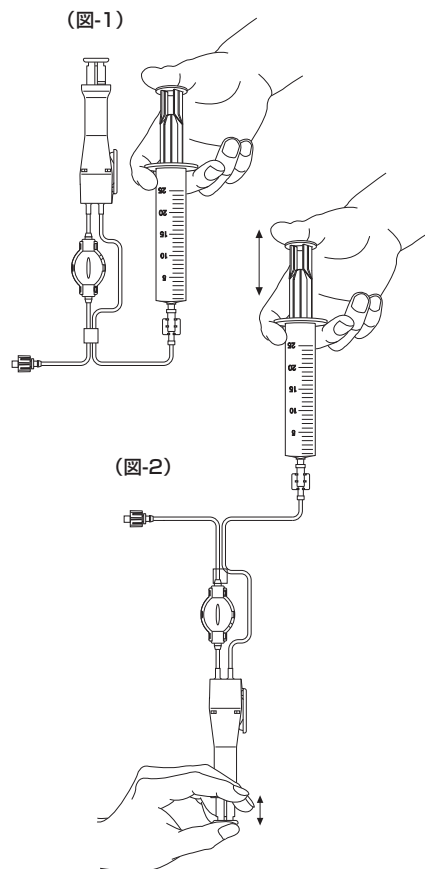
携帯型ディスポーザブル注入ポンプ
クーデック® シリンジェクター®
PCA装置 単独タイプ

この度は、クーデックシリンジェクターPCA装置をお買い上げ頂き、
誠に有難うございます。
本製品をご使用する際には、必ずこの取扱説明書と添付文書をお読み頂き、
お取り扱いくださいますようお願い致します。

品　番	リザーバ容量
IP3	3mL
IP1	1mL

[製品構成・各部名称]

❶ コネクターA（メス-翼付）
❷ コネクターB（オス-回転ロック付）
❸ チューブA（IN）
❹ チューブB（OUT）
❺ サブバルーン
❻ スライダー
❼ フック
❽ PCA装置本体
❾ 注入ボタン
❿ リザーバー
⓫ チェックバルブ
⓬ 接続表記タグ
⓭ チューブ結束用テープ

1 PCA装置に薬液を充填します。

1. 滅菌包装からPCA装置を取り出します。
2. 注入ボタンを押し、リザーバー内の空気を押し出します。
3. シリンジに薬液を充填し、コネクターAに接続します。(図 -1)
4. 薬液をリザーバー容量分注入します。
5. PCA装置を逆さにし、リザーバー内の空気を上部に集め、軽く注入ボタンとシリンジを交互に押し、薬液がリザーバーとシリンジ間を数回往復するようにして空気を抜いてください。この時、サブバルーンは膨らみません。(図-2)
6. リザーバー容量分の薬液を充填し、シリンジを外します。
7. 薬液を充填した用シリンジェクターとコネクターAを接続します。

⚠ 注意：

※注入ボタンを持ち上げても薬液は入ってきません。無理に注入ボタンを持ち上げると、破損する恐れがあります。

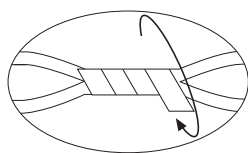
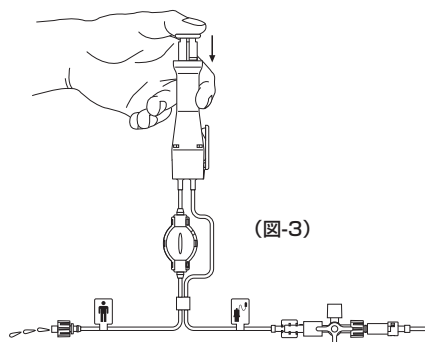
(図-1)

(図-2)

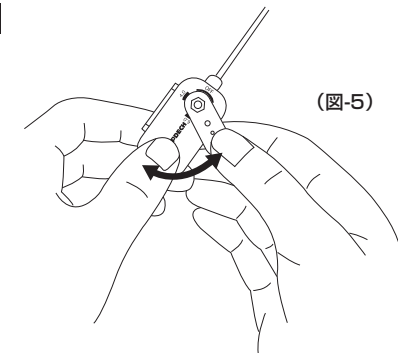
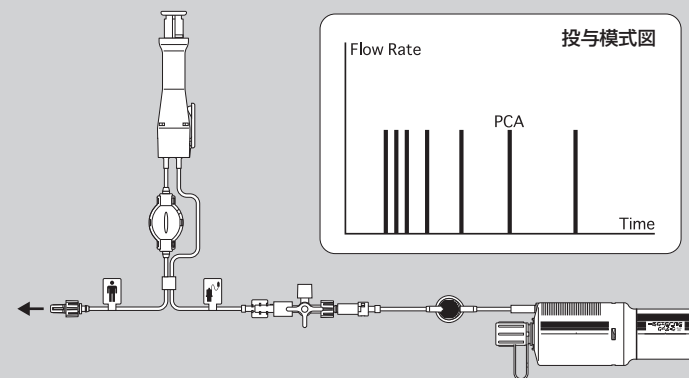
2 カテーテルに接続します。

1. 注入ボタンを押し、コネクターBから薬液が出ることを確認します。この時、各部位にリークがないことを確認してください。(図-3)
2. コネクターBと留置カテーテルを接続します。
3. 必要に応じてチューブ結束用テープでチューブを束ねます。(図-4)

(図-4)

(図-3)

3 リザーバーの充填時間を設定します。

1. フローセレクター装置の流量を選択し、リザーバーの充填時間を設定します。(図-5)
   ※モノフロー(単流量)は流量切替えできません。
2. 必要に応じてキャリングバッグに入れます。

(図-5)

[ご使用例]

リザーバー充填時間の選択例

選択流量(PCA用)	充填時間	
	IP3	IP1
1mL/h	180分	60分
2mL/h	90分	30分
3mL/h	60分	20分
4mL/h	45分	15分
5mL/h	36分	12分
6mL/h	30分	10分

PCA装置の操作方法

- 注入ボタンを押すとリザーバー内の薬液(3mL 又は 1mL)がサブバルーン方向へ流れ、サブバルーンが膨らみます。
- サブバルーン内の薬液はサブバルーンの内圧(約 400mmHg)により、IP3 タイプでは約 1 分半、IP1 タイプでは約 30 秒で自動的に患者側に投与されます。
- サブバルーンより患者側を閉塞したまま注入ボタンを繰り返し押さないでください。サブバルーンが破裂する事があります。